

令和2年度

まちづくり 講演会

国立競技場の設計に携わった建築家の隈研吾氏に、これまで手掛けてきた建築物の事例をはじめ、建築物と周囲との調和、まちづくりに求められる人や建築にみる持続可能性など、様々な視点から今後のまちづくりについてご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

日時：令和3年2月15日(月)
14:00~15:30

場所：ホテル青森 3階 孔雀の間
(青森市堤町1-1-23 TEL 017-775-4141)

テーマ：自然に帰ろう

参加費：無料

定員：150名
(先着順。定員になり次第締め切ります。)

※通常スクール形式で480名収容の会場を、新型コロナウイルス感染予防対策のため、ソーシャルディスタンスを確保し、定員を絞って開催いたします。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、定員を変更する場合がございます。

申込先：参加申込書にご記入の上、
FAX (775-3567) にてお申込み下さい。

主催：青森市中心市街地活性化協議会

問合せ先：青森商工会議所 商工業振興課 TEL 734-1311

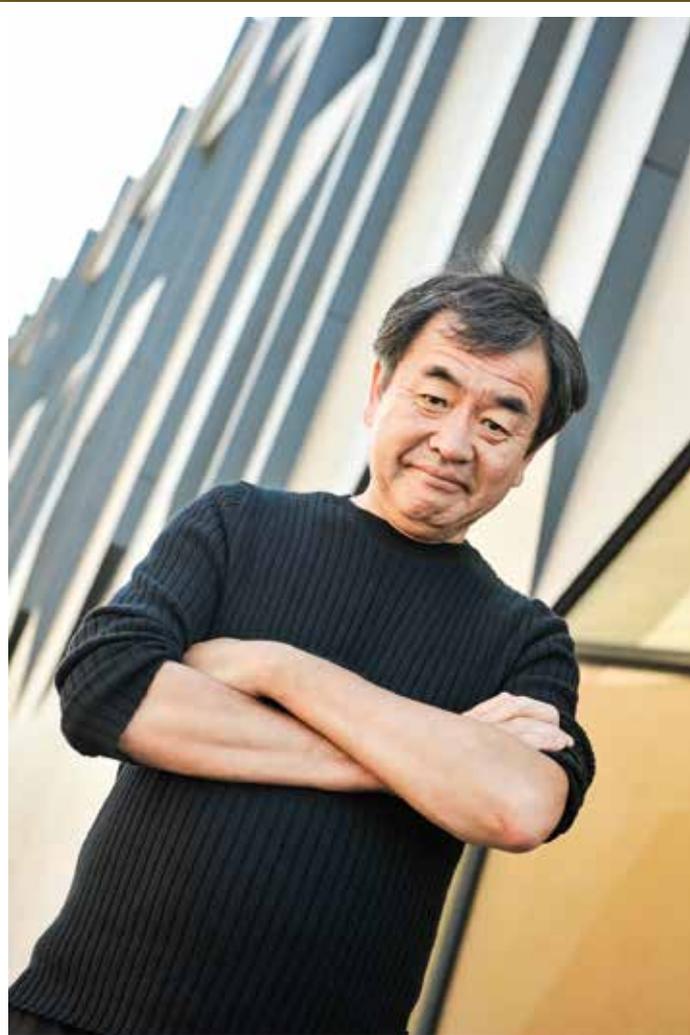


Photo ©J.C.Carbonne

講師プロフィール 隈研吾氏

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。

1964年東京オリンピック時に見た丹下健三の代々木屋内競技場に衝撃を受け、幼少期より建築家を目指す。大学では、原広司、内田祥哉に師事し、大学院時代に、アフリカのサハラ砂漠を横断し、集落の調査を行い、集落の美と力にめざめる。コロンビア大学客員研究員を経て、1990年、隈研吾建築都市設計事務所を設立。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、日本建築学会賞、フィンランドより国際木の建築賞、イタリアより国際石の建築賞、他、国内外で様々な賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築を目指し、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追求している。

令和2年度「まちづくり講演会」参加申込書

青森商工会議所 商工業振興課 行
FAX : 017-775-3567

勤務先・学校名		TEL	() -
		FAX	() -
住所	〒 -	メールアドレス	
参加者名		参加者名	

ご記入いただいた個人情報は、本事業のほか当協議会からの連絡並びに情報提供に利用することがありますので、ご同意のうえお申込み下さい。

【ご参加される皆様へ】

- ・必ずマスク着用でのご参加をお願いいたします。
- ・会場入り口で検温等を実施いたします。発熱や風邪の症状等が見られる場合、参加はご遠慮いただきます。
- ・会場入り口に消毒液を設置いたします。会場への入退出の際は手指消毒にご協力ください。

- ・換気のため、出入り口等を開放させていただきます。
- ・座席は一定の距離をとってのご着席となります。ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします。
- ・新型コロナウイルスの感染状況などによっては、やむを得ず講演会を中止とさせていただきます。